

**製品名: BACE1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81325**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	55.7kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BACE1
別名	ASP2; BACE; HSPC104
遺伝子 ID	23621.0
SwissProt ID	P56817
免疫原	大腸菌で発現したヒト BACE1 (AA: 112-324) の精製された組み換え断片。

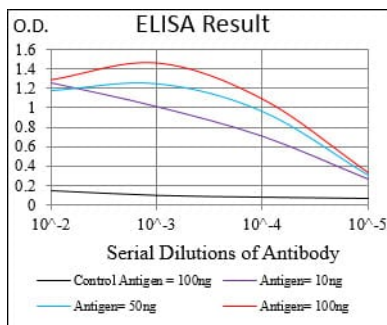
**背景**

アミロイドβペプチドの脳沈着は、アルツハイマー病の初期段階かつ重大な病態です。アミロイドβペプチドは、2種類のプロテアーゼによるアミロイド前駆体タンパク質 (APP) のタンパク質分解によって生成されますが、この遺伝子によってコードされるタンパク

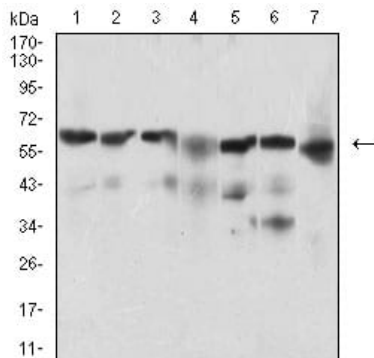
質はそのうちの1つです。コードされるタンパク質はペプチダーゼ A1 タンパク質ファミリーに属し、I型膜貫通型糖タンパク質であり、アスパラギン酸プロテアーゼとして主にゴルジ体に存在します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが報告されています。

## 研究分野

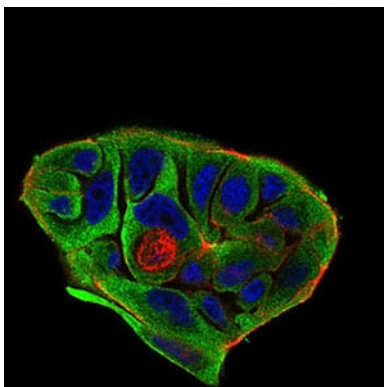
## 画像データ



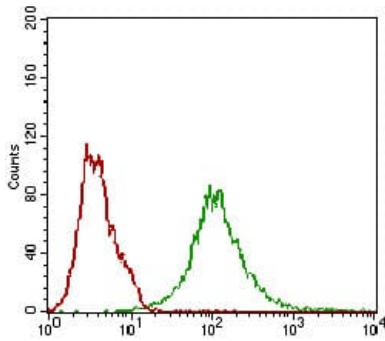
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



Hela (1)、SK-N-SH (2)、HepG2 (3)、C6 (4)、PC-12 (5)、PANC-1 (6)、NIH/3T3 (7) 細胞溶解物に対する BACE1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



BACE1 マウス mAb (緑) を用いた MCF-7 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



BACE1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。